

NIPPON SYMPHONY CONCERT Vol.24

音楽監督・指揮
新田 孝

ピアノ
田中 照子

ヴァイオリン
土岐 祐奈

ソプラノ
佐藤 容子

シュガーシスターズ

メゾ・ソプラノ
佐藤 寛子

Program

- ・バッハ：G線上のアリア
- ・プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番（土岐 祐奈）
- ・リムスキー＝コルサコフ：ピアノ協奏曲（田中 照子）
- ・ベートーヴェン：交響曲 第5番「運命」
- ～至高のハーモニー シュガーシスターズと共に～
- ・夏の思い出 ・朧月夜
- 四季のメドレー— ・花 ・夏は来ぬ ・里の秋 ・冬景色
- ミュージカル&映画音楽から— ・「キャッツ」より“メモリー”
- ・「ピノキオ」より“星に願いを”
- 珠玉の名曲から— ・花 ～すべての人の心に花を～ ・千の風になって
- ・見上げてごらん夜の星を

(歌：シュガーシスターズ 佐藤 容子[Sop]・佐藤 寛子[M.Sop])

※ 事情による曲目の変更予めご了承下さい。

© Ker Usugi

オーケストラ

NIPPON SYMPHONY

2016 / **7** / **16** **土**

13:30 開演 | 12:30 **ロビー**
開場

東京芸術劇場コンサートホール



アクセス

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

SS席(指定) 7,000円 S席(指定) 6,000円
A席(指定) 5,000円 B席(指定) 4,000円

主催：NIPPON SYMPHONY 孝遊会(新田 孝 後援会)
後援：外務省 日唄協会 日唄文化協会 (公財)としま未来文化財団
豊島区 岡山市 (株)デザインK (株)ヤマハミュージックジャパン
特別協力：オフィス ルナビエナ (株)ミリオンコンサート協会
協力：(株)SPプランニング T&N企画 コンサート・ラド
チケット：東京芸術劇場ボックスオフィス TEL 0570-010-296
お問合せ：NIPPON SYMPHONY mobile 090-6927-3447
e-mail: nipponsymphony@docomo.ne.jp

◆ ニッポン・シンフォニー Nippon Symphony, Orchestra

東京東京芸術大学教授をはじめとするヴィルトゥオーゾ及び著名コンクール入賞者を含む若手精鋭プレイヤーによって構成され、格調と熱気の演奏で知られている。私たちは、永遠に偉大なる曲として光芒を放つ作品の最高の形式に最高の内容を注ぐこと、そして技法の完成を超越した境地、すなわち音楽にそなわる生命の力を表現することを目標としながら、演奏者と聴衆が一体となって作り上げるという本来の意味のコンサートを表現し、生の雰囲気と充実感を味わって頂けるように努力しております。

総合プロデューサー / 中野 雄、音楽監督・指揮 / 新田 孝による一流ソリストとの新企画、(華麗なる協奏曲の夕べ)は、深沢亮子(ピアノ)、今井信子(ヴィオラ)など世界的ソリスト及び今をときめく中堅と若手ソリストとの高度な音楽表現と絶妙なアンサンブルにより常に絶賛され今後も大いに期待されている。

◆ 新田 孝 Takashi Nitta, Conductor

岡山市出身。東京都在住。東京芸術大学音楽学部卒業。東京交響楽団(音楽監督・秋山和慶)、新日本フィルハーモニー交響楽団(音楽監督・小澤征爾)の第一ホルン奏者として活躍後渡独。指揮法とホルンを国立ベルリン芸術大学、国立ケルン音楽大学及びスイスにて学ぶ。帰国後、指揮者として独立。指揮法を小澤征爾、秋山和慶、山田一雄、荒谷俊治、V.ヴァンゲンハイム、J.マイヤーに学ぶ。ライナー・ホーネック(ウィーン・フィル・コンサートマスター)、海野義雄(Vn)、守屋剛志(Vn)、印田千裕(Vn)、寺沢希美(Vn)、弓新(Vn)、瀬川祥子(Vn)、松井利世子(Vn)、伊藤維(Vn)、高瀬真由子(Vn)、永井公美子(Vn)、相曾賢一朗(Vn)、尾池亜美(Vn)、岩田恵子(Vn)、川瀬麻由美(Vn)、今井信子(Va)、水谷川優子(Vc)、新倉瞳(Vc)、宮坂拓志(Vc)、A.スコッチ(Vc)、金昌国(Fl)、小池郁江(Fl)、大塚茜(Fl)、重見佳奈(Fl)、武田忠善(Cl)、稲川榮一(Tu)、有森博(P)、田中照子(P)、谷川かつら(P)、根津理恵子(P)、深沢亮子(P)、本多昌子(P)、濱倫子(P)、須関裕子(P)、草冬香(P)、小林夏菜美(P)、前田拓郎(P)、森岡薫(P)、上野優子(P)、鷺宮美幸(P)、佐々木京子(P)、朝永侑子(P)、中丸三千繪(S)、菅英三子(S)、佐藤美枝子(S)、工藤夏子(S)、山崎陶子(S)、秋川雅史(T)、加藤ヒロユキ(T)、泉良平(Br)、金井隆子(S)、佐藤容子(S)、佐藤寛子(MS)、由紀さおり(歌手)等、著名ソリストと共演。2011年12月、東日本大震災復興支援 / なかにし礼訳日本語による第九「歓喜の歌」(総プロデューサー: なかにし礼、澤田恵美(S)、山下牧子(A)、福井敬(T)、福島明也(Br)、東京ニューシティ管弦楽団 東京文化会館大ホール)を指揮し大成功をおさめる。

NIPPON SYMPHONY 代表 / 音楽監督・常任指揮者。NIPPON WIND SYMPHONY 代表 / 音楽監督・常任指揮者。ROYAL SYMPHONIC ORCHESTRA(株式会社デザインK) 音楽監督・常任指揮者。十日町市民吹奏楽団音楽監督。日本指揮者協会会員。日本管打・吹奏楽学会会員。21世紀オペラ実験劇場・光の会(芸術総監督 / なかにし礼)代表 / 音楽監督。K国際アンリミットコンクール(管楽器部門) 審査委員長。日壇協会評議員。日壇文化協会会員。(株)ミリオンコンサート協会所属アーティスト。

座右の書 / 亀井勝一郎: 大和古寺風物誌、愛の無常について、岡部伊都子: みほとけとの対話、モンテーニュ: 随想録、トマス・ア・ケンピス: キリストにならいて、等。

◆ 土岐 祐奈 Yuna Toki, Violin

千葉県生まれ。4歳よりヴァイオリンを始める。2010年第6回ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位及び新曲賞受賞。第20回ニューヨークSMFコンチェルトコンペティションジュニア部門第1位。2012年第12回リビンスキ・ヴィエニャフスキ青少年国際ヴァイオリンコンクールシニア部門第1位。東京都知事賞受賞。2013年第82回日本音楽コンクール第3位。2014年第83回同コンクール第2位。これまでに大阪フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団等と共演の他、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2013年クールシュベル国際音楽アカデミー in かさま、2014年かさま国際音楽アカデミーにて、かさま音楽賞受賞。ザハール・ブロン、ヤール・クレス、エドワルド・シュミダー各氏等のマスタークラスを受講。これまでにアンナ・スタルノフスカヤ、鈴木亜久里、室内楽を山崎伸子、徳永二男、堤剛各氏等に師事。桐朋学園室内楽演奏会、プロジェクトQ第11章、第12章等に出演。現在、桐朋学園大学音楽学部4年在学中、辰巳明子氏に師事。ヤマハ音楽奨学支援奨学生。

◆ シュガーシスターズ 佐藤 容子・佐藤 寛子

Sugar Sisters - Yoko Sato, Soprano * Hiroko Sato, Mezzo Soprano

山形県山辺町出身。ともに山形県立山形北高等学校音楽科を経て東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程独唱科修了。

姉妹それぞれが「日本歌曲」の分野で日本一を受賞し、高い評価を得る。切磋琢磨しあひながら高め合ってきた2人の原点は、幼い頃から童謡・唱歌の二重唱を楽しんできたことに始まり、いま、この原点への思いが溢れ出す。

童謡・唱歌を含めた「日本のうた」を“文化として発信したい!”という思いを持ち、「美しく響く日本のうた心のハーモニー」をテーマに、息のあった艶やかなデュエットで歩みを進めている。

2014年11月、ファーストアルバムCD「わすれがたき ふるさと」リリース、好評発売中。

2015年7月に東京芸術劇場でNIPPON SYMPHONY オーケストラと初共演後、同オーケストラで2016年1月東京文化会館大ホールデビュー。

2016年1月、東京フィルハーモニー交響楽団と初共演。指揮者・山田和樹氏から「日本の歌がこれほどまでに鮮やかな形で蘇るとは!」と絶賛され、山田氏のプロデューサーで「シュガーシスターズコンサート」も数回重ね、いずれも大好評。

テレビやラジオへの出演など、メディアでの活躍の場も広がっている。

所属事務所: オフィスルナピエナ <http://www.office-lunapiena.com/> 公式ホームページ「シュガーシスターズ」フェイスブックページ「Sugar Sisters」

◆ 姉: 容子 (ソプラノ)

音楽博士。2010年3月東京芸術大学大学院博士後期課程修了。團伊玖磨の歌曲研究において博士号を取得。

第17回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。

第75回日本音楽コンクール入選、併せて「木下賞」(日本歌曲最優秀歌唱賞)受賞。

東京と山形にて、ソロリサイタルも多数重ねる。

2008年日中首脳晩餐会の席で日本歌曲を披露。2010年「三菱地所賞」受賞。

◆ 妹: 寛子 (メゾ・ソプラノ)

第54回全日本学生音楽コンクール声楽部門高等学校の部全国大会第1位。

第73回全国選抜高校野球開会式で「君が代」独唱。

伊藤康英作曲 歌曲集《ふたりしずか》※金子みすゞの詩による童謡集を初演する。

第20回奏楽堂日本歌曲コンクール声楽部門第1位。併せて中田喜直賞受賞。

2013年1月に東京文化会館にてデビューリサイタルを行う。(日本演奏連盟主催)

◆ 田中 照子 Showko Tanaka, Piano

東京都立芸術高校を経て、東京音楽大学卒業。その後、東京ミュージック&メディアアーツ尚美コンセルヴァトアールディプロマコースを首席で修了。日仏音楽協会第35回フランス音楽コンクール「第2位」合わせて「フランス総領事賞」受賞。第15回カワイクラシックオーデションピアノ独奏部門「優秀賞」受賞、等多数。東京ミュージック&メディアアーツ尚美後援会より「特別奨励賞」を贈られる。2002年、ニューヨークにて、International Keyboard Institute&Festival に参加。2004年、初のソロリサイタルを開催。2008年、国際ソロブチミスト新潟・茜主催の「田中照子ソロリサイタル〜アマテラス☆コンサート(チャリティコンサート)」に出演。オーケストラ[指揮: 新田孝、NIPPON SYMPHONY等]との共演は数多く、東京芸術劇場コンサートホールや東京文化会館大ホール、文京シビック大ホール、などのZEROホール等において、ブランク、チャイコフスキー、グリーグ、メンデルスゾーン(1番&2番)、アルベニス、アディンセル、アンダーソン、ガーシュウィン(ラブソフィー・イン・ブルー)、ハイドン、ベートーヴェン(皇帝)、ストラヴィンスキー、ショスタコーヴィチ、プロコフィエフ、リムスキー・コルサコフ、メトネル、モーツァルト(9番・21番・23番・26番・27番)、レスピーギ等のピアノ協奏曲を共演し、それぞれ絶賛を博す。2014年6月26日には、上野学園石橋メモリアルホール『ピアノと打楽器が出会うとき』にて、横山幸雄氏と共演。

横山幸雄、藤井一興、伊藤恵、田村宏、等に師事。日本演奏連盟会員。NIPPON SYMPHONY プロデューサー/ピアニスト。

横山幸雄氏が監修するポピュラーアクティブラーニングスクール及び、ポピュラーアクティブラーニングナショナルスクールにてミュージック講師を、そして上野学園大学非常勤講師[横山幸雄教授&田部京子教授アシスタント兼任]を務めている。